

# News Release

2009年6月1日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社



## 野村アセットマネジメント、 「社団法人日本 WHO 協会」および「地球環境基金」への寄付について発表

野村アセットマネジメント株式会社(執行役社長兼 CEO:吉川淳)は、2009年12月に設立50周年を迎えるが、その記念事業の一環として、「社団法人日本 WHO 協会」と「地球環境基金」に寄付を行うと発表した。

同社は、「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド」の設定にあたり、環境衛生の向上や健康増進・難病やウィルスに対するワクチンの開発等に貢献することを目的として「社団法人日本 WHO 協会」へ寄付を行う。

また、「野村 RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」の設定にあたって、世界的な環境保全への取り組みに貢献することを目的として「地球環境基金」へ寄付を行う。



### ■「社団法人日本 WHO 協会」について

WHO(世界保健機関)憲章の精神を広く普及徹底し、その事業の目的達成に協力し、我が国及び海外諸国の国民の健康増進に寄与することを目的に、1965年に国の認める社団法人として設立されて以来、40年余にわたって活動を続けている。



### ■「地球環境基金」について

国と民間の双方からの資金拠出に基づいて基金を設け、その運用益等を以って内外の民間団体(NGO・NPO)による環境保全活動への助成その他の支援を行う。1993年に創設され、独立行政法人環境再生保全機構が運営を行っている。

以上

<問合せ先> 総合企画部 赤星、佐々木 TEL:03-3241-9764

【ご参考】

**野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド**

追加型投信／内外／株式

(以下、「ジェネリック&ゲノム」と称する場合があります。)

**野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム マネープール・ファンド**

追加型投信／国内／債券

(以下、「マネープール・ファンド」と称する場合があります。)

■当ファンドの投資リスク

「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド」は、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム マネープール・ファンド」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。

ファンドのリスクは上記に限定されません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

■当ファンドに係る費用

(2009年6月現在)

●お買付手数料	—お申込み時にご負担いただきます。— お買付価額に3.15%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額
●信託報酬	—ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。—
「ジェネリック&ゲノム」	純資産総額に年1.995%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額
「マネープール・ファンド」	純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成21年6月24日現在年0.1575%(税抜年0.15%)以内)の率を乗じて得た額
●その他の費用	—ファンドの保有期間中に、その都度かかります。— (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
・監査費用・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料・外貨建資産の保管等に要する費用(「ジェネリック&ゲノム」)等	
●信託財産留保額	—ご換金時にご負担いただきます。—
「ジェネリック&ゲノム」	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
「マネープール・ファンド」	なし
●スイッチング手数料	—スイッチング時にご負担いただきます。—
*別途、ご換金時と同様の信託財産留保額がかかります。	
「ジェネリック&ゲノム」へのスイッチングによるお買付は、お買付価額に1.575%(税抜1.5%)の率を乗じて得た額	
「マネープール・ファンド」へのスイッチングによるお買付は、無手数料	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」をご覧ください。

**野村 RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド**

追加型投信／内外／株式

(以下、「グリーン・テクノロジー」と称する場合があります。)

**野村 RCM・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド**

追加型投信／国内／債券

(以下、「マネープール・ファンド」と称する場合があります。)

**■当ファンドの投資リスク**

「野村 RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」は、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

「野村 RCM・グリーン・テクノロジー マネープール・ファンド」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。ファンドのリスクは上記に限定されません。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

**■当ファンドに係る費用**

(2009年6月現在)

●お買付手数料	—お申込み時にご負担いただきます。— お買付価額に3.15%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額
●信託報酬	—ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。—
「グリーン・テクノロジー」	純資産総額に年1.785%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額
「マネープール・ファンド」	純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成21年6月24日現在年0.1575%(税抜年0.15%)以内)の率を乗じて得た額
●その他の費用	—ファンドの保有期間中に、その都度かかります。— (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
・監査費用・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料・外貨建資産の保管等に要する費用(「グリーン・テクノロジー」)等	
●信託財産留保額	—ご換金時にご負担いただきます。—
「グリーン・テクノロジー」	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
「マネープール・ファンド」	なし
●スイッチング手数料	—スイッチング時にご負担いただきます。—
*別途、ご換金時と同様の信託財産留保額がかかります。	
「グリーン・テクノロジー」へのスイッチングによるお買付は、お買付価額に1.575%(税抜1.5%)の率を乗じて得た額	
「マネープール・ファンド」へのスイッチングによるお買付は、無手数料	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」をご覧ください。

野村証券株式会社

野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会 日本証券業協会／(社)日本証券投資顧問業協会

加入協会 (社)投資信託協会／(社)日本証券投資顧問業協会

(社)金融先物取引業協会